

青空会ニュース

〔第 145 号〕

平成 25 年 3 月 10 日発行
発行担当：安 達 善次郎
森 田 晃

1. 2月の月例会のから

2 月 21 日(木)に開催された月例会の参加者は 17 名、初めての円卓方式、作品提示講評会はプリントのみで行われました。以下報告事項です。

- 2 月 19 日上野東照宮寒牡丹撮影会は、悪天候のため中止となりました。
- 安達会長より CP+鑑賞結果として、C 社、N 社の展示が圧倒的、モデルさんは少なく、会場でのモデル撮影はやりにくくなっていた事などが報告されました。
- 宮本幹事より、3 月撮影会の予定（下記）が提示され、了承されました。
3 月 12 日 マイクロバスによる水戸偕楽園と筑波山梅林の梅花撮影。
集合：午前 6 時 30 分 新百合ヶ丘ベローチェ前集合 **雨天決行**
帰着：午後 7 時過ぎ頃 新百合ヶ丘駅前(交通事情により前後します)
費用：3500～4000 円（参加人数により増減があります）
- 4 月撮影会
4 月は桜の撮影として、身延山の枝垂れ桜が撮影地として提案され、2 ヶ月連続のマイクロバスに依る撮影会が了承されました。日程は 4 月 3 日(水)詳細は別紙「平成 25 年 4 月バスツアー撮影会のご案内」に記載、雨天決行です。
- 金井原苑、アクアピア黒川ボランティア写真展示の件。
宮本幹事から本年度の日程が提案され、了承されました。
日程は次頁を参照下さい。
- ワンポイントレッスン、PC 画像処理研修の件
森田幹事から、3～7 月のワンポイントレッスンと 5～7 月 2 回/月の概要が説明され、了承されました。日程は次頁を参照して下さい。
- 内田会員より、約 50 年前の、当時としては最先端の顔料色素を用いたダイレクトプリントで、杉山吉良氏撮影の未だ殆ど色あせを感じさせない秘蔵の写真を披露していただき、国産プリントの進化の歴史と、当時のコダックに追いつき追い越せと努力する感材メーカーの足跡を垣間見る事が出来ました。
- プリントのみでプロジェクターを使わない、初めての作品発表と講評会が、安達会長司会の下で 2L～A4 のプリントを、撮影者が意図を説明、全員で講評する形式で行われました。

裏面に続く

2. 3月以降の月例会の予定について

平成25年3月以降の月例会の日程は次の通りです。

- 3月26日(火) 麻生市民館第1会議室(13時15分)
- 4月25日(木) 多摩市民館第1会議室(13時15分)
- 5月28日(火) 麻生市民館第1会議室(13時15分)
- 6月28日(火) 麻生市民館第1会議室(13時15分)

例会での講評会には2L~A4版プリントで3~5枚(最大)、データを添付してお出し下さい。

3. その他(写真展示ボランティア予定、PC画像処理講習会予定)

- 写真展示ボランティア予定

3月21日(木)

6月13日(木)

9月10日(火)

12月10日(火)

参加される方は、当日14時に栗平駅に集合して下さい。

- PC画像処理講習会予定

5月13日(月) 多摩市民館第3会議室

5月30日(木) 多摩市民館第2会議室

6月 5日(水) 麻生市民館第4会議室

6月20日(木) 麻生市民館第4会議室

開始時間、7月以降の日程等は3月の例会で連絡する予定です。

冬から春にと、季節の変わり目です。寒暖の気温差が大きく体調を崩しやすい時期、また花粉症の人には辛い季節です。体調維持にくれぐれもご留意下さい。

以 上